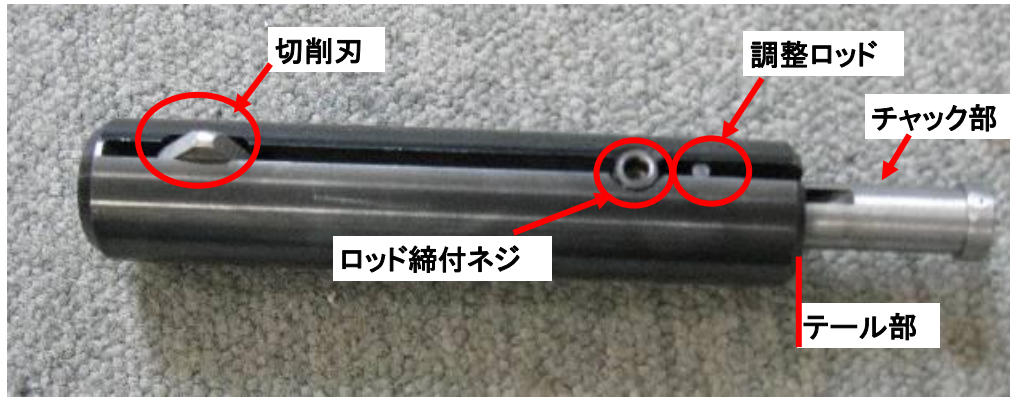


新型ワンサイドバリ取り治具取扱説明書



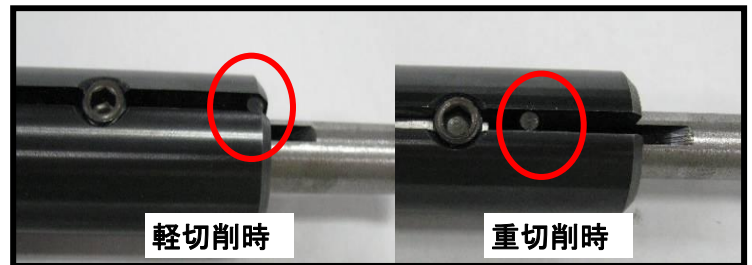
1、切削力の調整

六角レンチにてロッド締付ネジを緩め、調整ロッドを前後することにより、切削力の調整を行えます。

ロッド締付ネジから離す → 軽切削

ロッド締付ネジ側に寄せる → 重切削

作業開始時は必ず軽切削から始めてください。



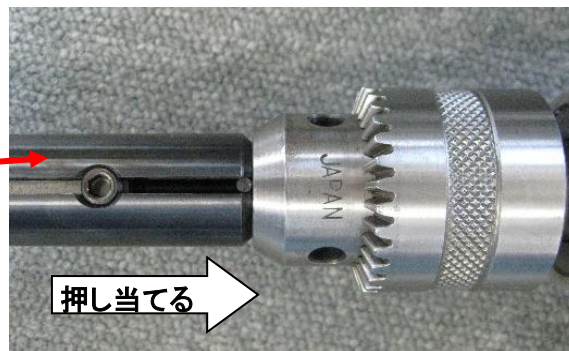
*** 注意: 切削力調整後は必ずロッド締付ネジを締め付けてください。**

締め付けていない状態で使用すると、刃の食いこみ及び破損の原因となります。

2、電気ドリルへの装着

電気ドリルチャック部に挿入し、チャックを締め付ける。

この時、必ずバリ取り治具のテール部をチャック頭に押し当ててから締め付けてください。



*** 注意: チャックに押し当てない状態で使用すると、軸曲がりの原因になります。**

3、バリ取り作業

- 1、バリ取り治具本体には絶対に手を添えて作業しないで下さい。
巻き込まれ等、ケガの恐れがあります。
- 2、必ず穿孔部のバリ取りに使用してください。
異形孔等に使用すると刃が食いこみ、ケガの恐れがあります。

切削刃が出た状態で開孔部に挿入する。

切削刃が孔表面で引っ掛かりますが、そのまま押し込めば挿入できます。

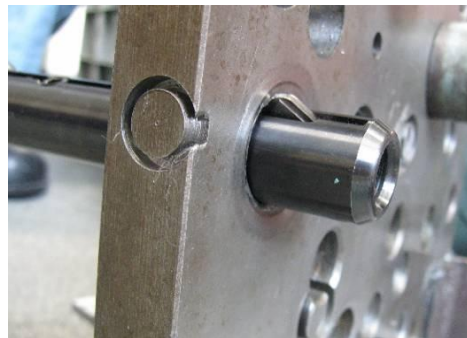
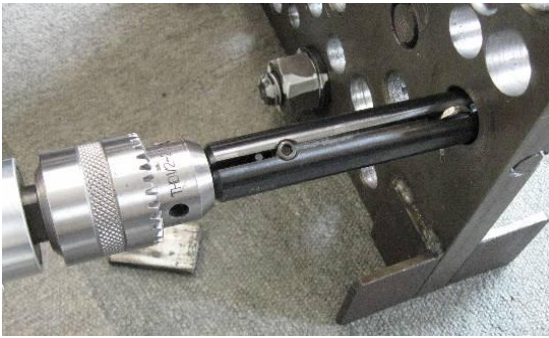
引っ掛かりが強く、表面にキズを残すようであれば、①の手順で切削力を調整してください。

電気ドリルを回転させ、電気ドリルを軽く手元に引くようにして、バリ取りを行ってください。

軽く手元に引いた状態でバリ取りが完了すると、治具は開孔から自然に抜けます。

この際、強い力で引張りこむような作業は行わないでください。

刃の食い込みによるケガ、または転倒の恐れがあります。



万が一、バリ取り治具が抜けなくなってしまった場合は・・・

- ① チャックを緩め、電気ドリルとバリ取り治具を分離させます。
- ② 六角レンチにて、ロッド締付ネジを緩めます。



- ③ 調整ロッドをチャック部の方向に押し出し、本体から抜き取ります。



- ④ 調整ロッドを抜き取ると、切削刃がフリーになりますので、穿孔部より本体ごと抜く事が出来ます。

